



産業目線

【活動選定項目】	① カーボンニュートラル(CN)への対応	
<p>具体的取り組み項目</p>	<p>【30期前半期】ゼロカーボンシティ宣言及び西尾市地球温暖化対策実行計画区域施策編の改定に取り組む。 【中長期】カーボンニュートラル実現向け、市内企業との協働による施策展開。</p>	
<p>前回まで 活動状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> 所属会派の令和4年度予算編成に対する要望書提出 連合愛知三河中地域協議会 政策要望書提出 ENEOS Dr. Driveセルフ岡崎羽根店水素ステーション視察 	
<p>今回 具体的活動</p>	<p>◇西尾市がゼロカーボンシティを表明 市議会3月定例会の2月22日、市長が施政方針演説でゼロカーボンシティを表明。施政方針で「国が2050年までに温室効果ガスの排出量を全体でゼロにするカーボンニュートラルを目指すことを宣言し、さらに30年度において温室効果ガスを13年度と比較して46%削減を目指すことが示された。市としても、脱炭素社会の実現は大変重要な課題として認識しており、50年度までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにするため、市民や企業への協力を促し、市が一丸となって取り組んで行くこととし、ここにゼロカーボンシティを表明する」と述べた。 <u>今回の市の表明でゼロカーボンシティは国内で576地方公共団体となった。</u></p> <p>◇定例会一般質問 【議題：カーボンニュートラル(CN)への対応に向けて(一部抜粋)】 Q：本市のCNへの考え方はどのようなか A：CNの実現に向けては、企業や家庭などすべての方の協力が欠かせない。協力いただくには、地球温暖化の影響による様々な影響や弊害を認識していただくことが必要で、市ではそのための情報提供を行う。また、国や県、電力関係企業と連携し、再生可能エネルギーの地産地消を目的とした取り組みが必要と考えている。 Q：現在、策定中の第8次西尾市総合計画へ、CNの項目を反映する必要があると考えるが、どのようなか。 A：CNにつきましては、地球規模の課題である気候変動問題の解決に向けて、国、自治体、事業者だけでなく、個人を含むあらゆる主体が積極的に取り組むべき重要な施策である。市としましても、第8次西尾市総合計画の基本計画として、明確に位置付けてまいりたいと考えている。</p>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】 (2/23 三河新報)</p>  <p>(3/17 三河新報)</p> 
<p>今後の活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> 西尾市地球温暖化対策実行計画区域施策編の改定状況確認等。 担当課と調整し、市議会議員へのCN勉強会を開催して取り組みへの理解促進を図る。 	